

真心と笑顔で走るあおぞら号！

あおぞら

みたかハンディキャブ交流誌 冬季号 Vol.140

協力：朗読ボランティア 《ういろうの会》

秋の日帰り交流会（10月20日開催）

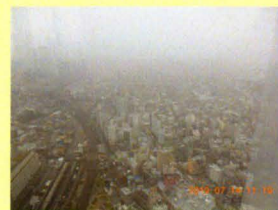
“交流会”。この行事の成功か否かは当日の天気大きく左右されます。今回は特に心配でした。今回の目的地に選んだのは、東京のランドマーク・東京スカイツリー。心配事とは、地上450メートルの東京スカイツリー展望回廊から周りの景色が見られるか？

交流部は事前の下見で、当日の動き・トイレの場所・昼食の場所（予約）等の準備をします。7月14日（日）下見予定日当日は朝から雨。その様子は「あおぞら139号」での報告記事・写真でお知らせした通りです。展望台から周りには“雲”しか見えませんでした。

本番当日は日本晴れとまでいかなかったのですが、展望台からは関東一円・お台場の観覧車・羽田空港から飛行機が飛び立つ姿もしっかり目視。

東京スカイツリータウン・ソラマチ7階「そらまち亭」で昼食を頂き、その後各自ソラマチを散策。スカイツリーを後にして、浅草船着き場から隅田川に架かる多くの橋の下を歩いて日の出橋までのクルーズ。途中浜離宮恩賜庭園に寄港。上陸はできませんでしたが、雰囲気は味わいました。浅草から日の出橋まで回送をしておいたバスに乗り込み、東京タワー・国会議事堂・新国立競技場を見るミニ東京見物をして三鷹市役所迄帰りました。

今後も普段なかなか行かない場所を選び、利用者さんとボランティアの交流の場である楽しい“交流会”を企画いたします。（交流部一同）



今年もがんばった「敬老の集い」

9月14(土)、15日(日)に「敬老の集い」が公会堂(光のホール)でとり行われました。

今年もハンデキャブとして参加者の皆さんを無料送迎する活動を行いました。具体的には2日間で5回に分けて行われた式典の終了後に、希望される方をご自宅までお送りすることです。

「脚が悪いので助かった。」

「バスだと待たされて1時間もかかるので良かった。」

「へえ、ただで送っていただけなの？ありがたいわ。」

などなど皆さんに感謝されて私たちも元気をもらいました。

中にはちょっと買い物してくるからといって抱えるほどの買い物をされる方もいらっしゃいましたが・・・。

毎回12～3人のキャブの会員ががんばり、延べ55人が参加協力しました。

そして2日間で83名の参加者の皆さんをご自宅までお送りいたしました。



ボランティアセンター夏祭り協力

8月24日（土）に開催された「ボランティアセンター夏祭り」に今年もポップコーンの販売を行いました。準備は全てボランティアセンターまかせでキャブはただひたすら製造、販売。ノウハウもレシピもないなか暗中模索の適当シェフの手作りポップコーンとなりました。外見だけは市販品並みに出来上がったので、大胆にも当初予定の定価で販売を開始しましたが、売れ行きは伸びず、結構早い段階から廉価販売、おまけつき販売続出。売り上げは全て三鷹市ボランティア連絡協議会への寄付としました。

秋の全国交通安全運動

11月22日（金）三鷹警察署において、根道・佐藤隆両氏が三鷹署長賞を受賞しました。東垣氏は春に続き、緑十字銅章を受賞しました。日頃からの安全運転に努めた結果です。

東京のくらしの足を考える会

9月28日（土）14時30分より三鷹市上連雀分庁舎に於いて首題会合が開催されました。出席団体は世田谷移動ケアの鬼塚氏、ハンディサポート小金井の沼田氏、みたかハンディキャブからは上條、野本、須山の各氏が参加しました。会議の詳細は10月度報告会議事録資料に記載した通りですが、三鷹と同様にボランティア不足、行政からの補助金及び協力不足等の問題を抱えているようで、善後策についての意見交換をしました。

次の開催日程は1月11日（土）14時30分より三鷹市上連雀分庁舎となります。会議の後には新年会の開催が予定されています。みたかハンディキャブと同様の活動を行っている他団体の状況を知る良い機会です。多くの会員の方の出席を希望します。

多摩運営協議会出席

10月2日（水）平成31年度 多摩地域福祉有償運送運営協議会 第2回特別幹事会にみたかハンディキャブより宮田理事長、上條事務局長、加持副理事長の3名が出席しました。当会議は多摩地区各市の福祉有償運送団体が運営協議会に協議申請された事項について審査するもので、三鷹市健康福祉部障がい者支援課の川口課長よりよどみなく報告が行われました。協議会委員からの質問もなく全く問題ないとの結果でした。次回2020年2月13日の協議会を経て正式に更新登録がされる予定です。

ボランティア不足解消対策

11月3日（日）10時より三鷹駅前ペDESTリアンデッキ上にて恒例の？運行ボランティア募集のピラ配りを行いました。ポケットティッシュのおまけをつけたもののピラの売れ行きは今一つ。家族連れの子供にティッシュを渡してピラはご両親に・・・効果のほどはいかばかりか。

11月17日の説明会は期待に胸膨らませて待っていましたが、参加者は1名でした。福祉有償運送運転者講習会受講者も2名（三鷹市以外）ですので11月23、24日の講習会も中止となりました。

このような現状を打開するためにボランティア不足解消委員会は発展的解消し、新たに将来展望委員会を立ち上げ、キャブの将来（運営方法、ボランティア増員策、料金改定等）について検討することになりました。コアメンバーは理事長、副理事長、コーディネーター、理事、ボランティアからなり、議長は加持副理事長が務めることになりました。立ち上げの11月16日は、加持の他、上條、生田、東垣、野本、加藤の各氏が出席、活発な意見交換がなされました。今後の会議の予定は、12/14、1/25、2/15のいずれも土曜日の午後2時から（1/25は1時から）ボランティアセンターで開催します。キャブの運営に関心のある方、ぜひご参加ください。



第41回福祉バザー出店協力

第41回福祉バザーが秋晴れの11月17日（日）三鷹中央防災公園元気プラザで開催されました。皆様からの提供された多くの品物を参加ボランティア全員で売りました。会場には多くの利用者さんも顔を出してくださいました。当日の売り上げは、キャブボランティア活動のため有効に使わせていただきます。ありがとうございました。



今後の予定行事

- ☆12/8 キャブ理事会・報告会・車両整備・忘年会
忘年会会場と開始時刻：「鈴の音」16：30より
- ☆12/14 第2回将来展望委員会⇒出席者募集中！！
- ☆1/11 東京のくらしの足を考える会(14:30～)、新年会
- ☆1/19 理事会・報告会・車両整備
- ☆1/25 第3回将来展望委員会 参加者募集中
- ☆1/26 春の日帰り交流会実踏（交流部）
- ☆2/9 理事会・報告会・車両整備
- ☆2/13 多摩運営協議会
- ☆2/15 第4回将来展望委員会
- ☆3/8 理事会・報告会・車両整備
- ☆3/21、22 福祉有償運送運転者講習会（予定）

年末年始の予約及び事務所休業

事務所休業：12月28日（土）～1月5日（日）

運行予約締切：これまで通り、運行希望日より土、

日、祝日を日数に入れずに4日前までが予約締切り日となります。

例えば12月28日（土）～1月6日（月）の予約は12月24日（火）が締切り日です。

編集後記

本文にも記載しましたが、とにかく運行ボランティアが不足しています。一部のボランティアさんには過大な負担を強いているにもかかわらず、利用者さんの運行希望に沿えない状況です。少しの時間でも余裕のあるボランティアさん、この窮状を救うためにご協力をお願い致します。

また大多数の新規入会者は口コミによるものです。お知り合い、ご近所さん、趣味のサークル等お付き合いのある場でのキャブ紹介をお願いいたします。

寒い季節となりました。インフルエンザも猛威を振るっています。どうぞ皆さま、健康に留意して新しい年を気持ちよくお迎えください。

 株式会社
サカイ・ヘルスケア

私たち毎日の生活を支え、人を明るくする
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日
日曜・祝日
年末年始



<サカイ・ヘルスケア三鷹店>
三鷹市下連雀9-3-15
Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722

みたかハンディキャブ緊急連絡先

運行管理者／東垣 080-1102-7281

万一上記の連絡先で連絡が取れない場合のみ下記の連絡先へご連絡ください。

須山 080-2150-9696、野本 080-3256-8660、宮田 090-4833-3541



NPO法人 みたかハンディキャブ 交流紙
発行 NPO法人みたかハンディキャブ交流部会
〒181-0012 三鷹市上連雀8-3-10 三鷹市上連雀分庁舎
TEL 0422-41-0185 FAX 0422-41-0274
E-mail : mcab3@jcom.zaq.ne.jp
http://mcab.jp
発行日： 2019年12月1日